

拠出金名: アジア海賊対策地域協力協定拠出金

国際機関等名	アジア海賊対策地域協力協定情報共有センター (英文名称・略称) ReCAAP Information Sharing Centre				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当課名	外務省総合外交政策局海上安全保障政策室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千シンガポールドル)	レート	ODA率(%)
平成21年度	33,002		465	1シンガポールドル = 71円	0
平成20年度	36,256		465	1シンガポールドル = 78円	0
平成19年度	37,377	322		1米ドル = 116円	0
当該拠出金の目的・用途等	邦人派遣職員の人件費及び同事務局が行う能力開発への支援				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2009年度決算)(シンガポールドル)	
	国 名	金額 (千シンガポールドル)	拠出率(注) (%)		
1位	シンガポール	1,535	63.8	当該年度の収入 2,438,466	
2位	日本	465	19.3	当該年度の支出 2,089,980	
3位	ノルウェー	141	5.9	次年度への繰越 348,486	
4位	韓国	119	4.9	会計検査機関名	
5位	中国	74	3.1	LTC	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
同センターへ職員を派遣する場合、原則として派遣元の国が人件費をまかなうということになっている。我が国は、邦人職員の人件費以外にも、同センターの能力開発を支援している。同センターの能力開発は、アジアでの海賊事件数の減少にもみられるとおり、着実に成果をあげており、最近、アジアの経験をアフリカにも広めるべくアフリカから参加者を招待するなど活発に活動を展開している。					
邦人職員数 うち幹部以上	2人 うち1人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	15 人 13.3 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
事務局長		遠藤 善久		2010年4月就任	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
事務局長については、2010年4月に就任し任期は3年間。事務局長補も、2011年4月で任期切れとなるが、後任も我が国から派遣する予定。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。